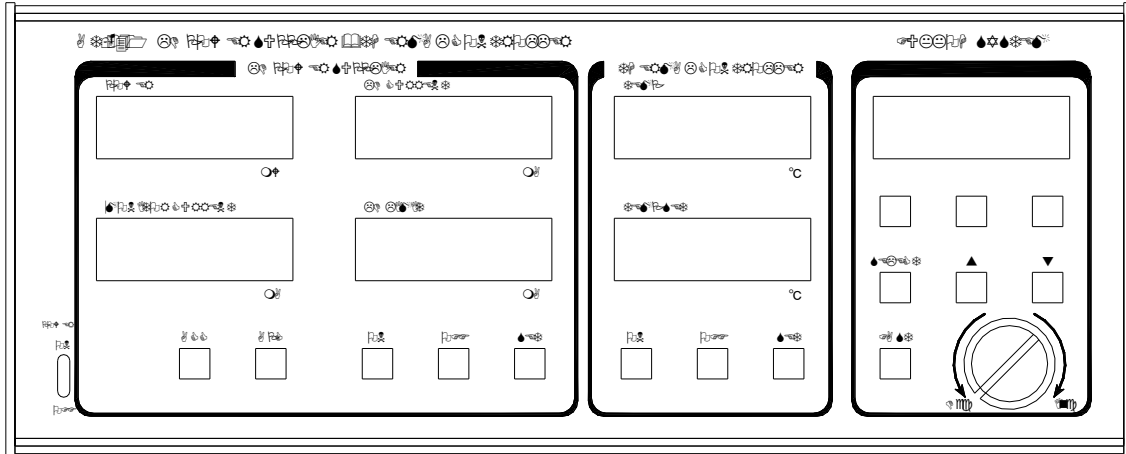


AT-541P  
LD POWER SUPPLIER & THERMAL CONTROLLER  
(温度制御機能付 LD 駆動電源)



◆ 特徴

- ・ レーザーダイオード(LD)の特性評価に必要な3つの機能を有しています。
  - (1) パルス駆動電源機能
  - (2) 光パワーメータ機能
  - (3) 温度制御機能
- ・ リモート制御によりI-L/I-V/I-Im 測定が可能です。
- ・ 標準測定ソフトウェア(別売)を使用すれば簡単に温度特性評価ができます。

◆ 仕様

○ 駆動電源機能

[駆動電流出力部]

駆動電流レンジ	1A / 200mA
設定分解能	0.1mA / 0.02mA
最大出力電圧	10V
駆動モード	パルス
精度	設定値に対して±(10%+2digit)
駆動極性	両極性 (3 端子 LD では 4 通りの組み合わせに対応)
駆動方式	定電流(ACC) / 定光出力(APC)
最小パルス幅	1usec
最大パルス周期	1msec
最大パルス発生率	50%
パルス幅/周期設定分解能	0.1usec

[出力電圧検出部]

最大測定電圧	10V
測定分解能	1mV
精度	読取值に対して±(5%+2digit)

○ 光パワーメータ機能

[光出力検出部]

光出力測定レンジ	30mA / 3.0mA / 0.3mA	※PD 電流換算値
測定分解能	各レンジの 1/30000	
精度	読取值に対して±(5%+2digit)	
最大デテクタバイアス電圧	10V	※極性指定可能
バイアス電圧設定分解能	0.1V	
バイアス電圧設定精度	設定値に対して±(5%+2digit)	

[モニタ PD 電流検出部]

モニタ PD 電流測定レンジ	30mA / 3.0mA / 0.3mA
測定分解能	各レンジの 1/30000
精度	読取值に対して±(5%+2digit)
最大モニタバイアス電圧	10V ※極性指定可能
バイアス電圧設定分解能	0.1V
バイアス電圧設定精度	設定値に対して±(5%+2digit)

○ 温度制御機能

設定温度範囲	0.0 ~ 99.9°C
設定/検出分解能	0.1°C
検出素子	Pt100Ω または サーミスタ(パラメータ可変)
検出温度範囲	Pt100Ω            -200.0~200.0°C サーミスタ        -30.0~110.0°C
最大出力電流	6A
出力電圧	12V
制御方式	定電流 PID 制御

○ その他

表示部	7 セグメント LED、LCD
操作	メニュー方式による対話型
インターフェース	GP-IB (IEEE-488)
電源	AC 100V±10% 2A (50/60Hz)
寸法	370(W) × 149(H) × 330(D)
重量	約 10kg

○ 標準測定ソフトウェア（別売）

<p>対応 OS</p> <p>対応インターフェース</p> <p>測定項目</p>   <p>表示グラフ</p>	<p>Windows 10</p> <p>National Instruments 社製 GPIB インターフェース</p> <p>しきい値電流(I<sub>th</sub>)、スロープ効率(SE)</p> <p>指定光出力(P<sub>op</sub>)時の駆動電流値(I<sub>op</sub>)、出力電圧値(V<sub>op</sub>)、 モニタ電流値(I<sub>mop</sub>)、微分効率値(SE<sub>op</sub>)、微分抵抗値 (R<sub>dop</sub>)</p> <p>指定駆動電流(I<sub>f</sub>)時の光出力値(P<sub>if</sub>)、出力電圧値(V<sub>if</sub>)、モ ニタ電流値(I<sub>mif</sub>)、微分効率値(SE<sub>if</sub>)、微分抵抗値(R<sub>dif</sub>)</p> <p>駆動電流-光出力特性(I-L)グラフ</p> <p>駆動電流-出力電圧特性(I-V)グラフ</p> <p>光出力-モニタ PD 電流特性(L-Im)グラフ</p> <p>駆動電流-微分効率特性(I-SE)グラフ</p> <p>駆動電流-微分抵抗特性(I-Rd)グラフ</p>
--	--

